

2014年7月29日
(一社)部研第67号

関係者のみなさま

一般社団法人 部落解放・人権研究所
代表理事 奥田 均 [公印略]

部落解放・人権研究所 第五調査研究部門「貧困・社会的排除の調査研究」

公開講座のご案内

地域における生活困窮者支援の課題と可能性

～「包摂型社会のあり方調査研究会」中間報告会～

日夜ご活躍のことと存じます。

当研究所では、2015年4月より施行される「生活困窮者自立支援法」の動向をみすえ、2013年6月に「包摂型社会のあり方調査研究会」を立ち上げました。2014年度からは科学研究費助成事業「生活困窮者集住地区の実態分析と包摂型地域社会支援システムの創出に関する調査研究」(2014-2016年度課題番号：26380836)として調査研究を進めています。

本調査研究会では、生活困窮者をめぐる社会的排除の実態と、各地域における相談事業等、生活困窮者支援に係わる取り組みの成果と課題を明らかにするために、既存データの比較分析や関係者(各地域の相談員・相談者)への聞き取り調査を実施してきました。その結果をふまえたうえで、市町村における生活困窮者支援のあり方や地域での社会的包摂の取り組みについて提案していくことが、本調査研究の目的です。

つきましては、本調査研究会の中間報告会を下記のとおり開催いたします。あわせて、来年4月より施行される生活困窮者自立支援法の課題と可能性について、研究者・実践現場(自治体、地域関係者)の方々よりご報告いただきます。

せっかくの機会ですので、多くの方々にご参加いただき、実りある学習・議論の場にできればと思います。

記

日時： 2014年9月6日(土) 13:30～17:00

場所： HRCビル5階ホール(〒552-0001 大阪市港区波除4-1-37)

http://blhrri.org/news/blhrri_news/374/374_topics_006.html

※ JR・地下鉄 弁天町より徒歩10分

参加費： 資料代として1,000円 (※ただし、研究所会員は無料)

プログラム：

【第1部】 13：30～15：00

〈調査報告〉「包摂型社会のあり方調査研究会」の趣旨と進捗状況（仮）

福原宏幸さん（大阪市立大学大学院・経済学研究科・教授）

〈状況報告〉生活困窮者自立支援法施行に向けた全国自治体の動向（仮）

五石敬路さん（大阪市立大学大学院・創造都市研究科・准教授）

【第2部】 15：15～17：00

〈実践報告〉生活困窮者支援の実践事例

～大阪市／大阪府内自治体の取組（東淀川区、羽曳野市）～

〈質疑応答〉

お申込み方法： 資料準備・会場設営等の都合上、お手数をおかけしますが、

次頁の参加申込書に必要事項を記載のうえ【申込締切 2014/9/2（火）】
メール（kenkyubu@blhrri.org）、または FAX（06-6581-8540）へお申し込みください。

【お問い合わせ先】

一般社団法人 部落解放・人権研究所 調査・研究部
棚田 洋平（たなだ ようへい）

〒552-0001 大阪市港区波除 4-1-37 HRC ビル 8階

TEL： 06-6581-8572 FAX： 06-6581-8540

<参加申込み用紙>

※申込締切； 2014年9月2日（火）

部落解放・人権研究所 調査・研究部

棚田洋平 行

E-mail： kenkyubu@blhrri.org

FAX： 06-6581-8540

2014年9月6日（土）13:30～17:00

公開講座「地域における生活困窮者支援の課題と可能性」

に出席します。

お名前	ご所属	ご連絡先		会員／非会員
		電話番号	メールアドレス	
				会員 非会員
				会員 非会員
				会員 非会員
				会員 非会員
				会員 非会員
				会員 非会員
				会員 非会員

※ 上記・記載欄でおさまらない場合は、本紙をコピーしてご記入・ご提出ください。

※ ご記載していただいた個人情報は、当公開講座運営の目的以外では使用いたしません。